



相模原

相模原市民桜まつりチビッ子広場



相模原市青少年指導員連絡協議会 副会長 齊藤 一城



バンブーダンス体験

相模原市青少年指導員連絡協議会は市内27地区から約250人が集まり、元気に・明るく・楽しく・安全に！を motto に日々活動しています。

相模原市民桜まつりは1974年から毎年桜の時期に開催され、市民の手づくりによる催し物や市民パレードなど盛りだくさんの内容で賑わっています。

動 報 告



湘南

「楽しくスキルアップ!」&「子どもの心を考えて」

秦野市青少年指導員連絡協議会 会長 山口 晴美

秦野市も含め、5市3町からなる湘南地域では、今年度もスキルアップのための研修と講演会を行いました。

6月の研修会では、ゲーム（集団での遊び）などしながら、円滑なコミュニケーションを取るためのスキルを学びました。中でも「鬼（講師）を席に座らせないゲーム」と「仲間探し、“私と同じで〇〇が好きな



言葉のやりとりも、風船を渡すようにお互いに相手を思いやっ

人！立ち上がってみんなとハイタッチ！」は盛り上がりました。みんなで鬼を席に座らせないように必死！ハイタッチイエ〜イ、も、仲間が多いと嬉しいですね。そんな時間を共有しました。

10月には、今の子どもの、抱えている問題を言い出せない複雑な現状と、地域のつながり・家庭環境の変化、周りにいる大人ができることは何かを主題とした講演会に参加しました。話をする＝相手を思いやること・理解すること・寄り添うこと＝相手との橋をかける（信頼する）こと。私たち指導員は、いつもその事を考え、今後も活動をしていけたらと思います。

条例改正のお知らせ（かなかなかぞく）

自画撮り被害に注意！～青少年保護育成条例の改正について～

県は、いわゆる「自画撮り被害」を未然に防止するため、青少年に対して児童ポルノ等の写真や画像の提供を求める行為を禁止しました。どんなに画像等を送るよう頼まれても絶対送らないこと、フィルタリング機能を活用するなど日ごろから親子でスマートフォン利用のルール作りを進めることを呼びかけてくださるようご協力をお願いします。

詳しくは

[神奈川県 自画撮り被害](#)

かなかなかぞくの動画も公開しています！



働きたい。あなたの一歩を応援します。

地域若者サポートステーションのご案内

地域若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱えている若者を対象に、就労に向けた支援を行っています。

県内7カ所ある地域若者サポートステーションの連絡先はこちら。

